

奥能登原木しいたけ 「のとてまり」・「のと115」だより

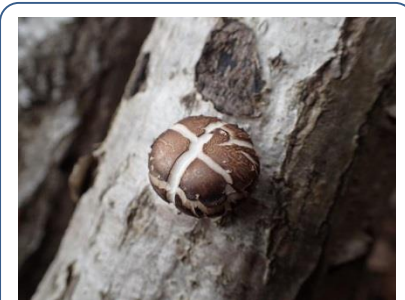
<発行者> 奥能登原木しいたけ活性化協議会、石川県農林総合研究センター

多くの生産者が19日の「のとてまり」初出荷日に合わせて収穫したため、傘の巻き込みがなくなり価格を下げたものも多く見受けられました。初競り以後も継続して出荷することが重要ですので、適期の収穫・出荷を心がけ、所得向上を図りましょう。

1月に安定した出荷を行うための作業

◇ ホダ木に水を与えましょう

- ・ハウス内に搬入して1か月以上経過しており、ホダ木の水分が不足しています。1月中下旬に安定した出荷をめざすために、今のうちから管理が重要です。
- ・収穫後、日中気温の高いうちにホダ木全体がしっとりと濡れる程度散水しましょう。
- ・ハウス内のホダ木は合掌に組んであるため、乾燥しやすく、また、水分を吸収しづらいため、ホダ木の表面がしっとり濡れる程度の散水を、日中行います。
- ・朝もやが発生するような場所では、ハウスを開け放って朝もやを取り込むことも有効です。
- ・収穫が終わったあとのホダ木は、水分と温度(～20℃)を充分与えて休養させ、次の芽切りを促しましょう。ハウスの外で雨にあてるのも有効です。
- ・能登駐在ではスプリンクラーによる散水を収穫後15分から20分程度行っていますが、まだ水不足気味です。



- ・水分が不足すると傘がひび割れてきます
- ・色だけでは判断できないので、触れて乾燥していないか確認します

◇ 寒の時期のハウス管理

- ・日中8℃から12℃くらいまで室内温度が上がればシイタケがじっくり大きく育ちます。
- ・1月から2月は最も寒い時期(小寒から節分)ですので、日中は成長に必要な温度(～12℃)を確保し、夜間は熱を逃さないよう閉め切ってください。
- ・ハウスを閉め切ったままにするとシイタケが酸素不足になってしまいますので、朝、ハウスを開けて換気を行いましょ。ただし、吹雪のときは締め切ります。

◇ 困ったときは

- ・シイタケの発生状況やハウスの立地条件で管理方法は変わってきますので、不明な点があればお問い合わせください。

「のとてまり」初競りで過去最高値の25万円

「のとてまり」の初競りが、12月20日(金)に金沢市中央卸売市場で行われ、「のとてまりプレミアム(6玉入り)」が過去最高値の25万円で競り落とされました。

ラーメン世界(金沢市)の依頼により、柿市商店が競り落としました。



この日の平均価格は下記のとおりです。

規 格	サイズ	平均価格 (円/個)
のとてまり プレミアム	6玉	41,667
	8玉	3,635
のとてまり	3玉	5,000
	6玉	4,375
	8玉	2,500
共選 のと115	8玉	278
	10玉	170
	12玉	118



※8玉サイズの平均価格を比較すると、「のとてまり」と「共選「のと115」で約2千円の差が出ています。適期の出荷を心がけましょう。

今後の共選カレンダー

※集荷場所及び時間はJA各支店にご確認ください。

令和元年 12月						
日	月	火	水	木	金	土
12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28
—	○	—	○	—	○	—
令和2年 1月						
日	月	火	水	木	金	土
12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4
—	—	—	—	—	—	○(初市)
1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11
—	○	—	—	○	○	—
1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18
—	○(珠洲)	—	○(珠洲)	—	○(珠洲)	—
1/19	1/20	1/21	1/22	1/23	1/24	1/25
—	○(珠洲)	—	○(珠洲)	—	○(珠洲)	—
1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	1/31	2/1
—	○	—	○	—	○	—

- ・全農いしかわ穴水事務所(脊戸)
- ・日本きのこセンター北陸駐在(平野、梶川)
- ・石川県農林総合研究センター(能登駐在)(八島)
- ・石川県奥能登農林総合事務所 森林部(森川、山口)

Tel 0768-52-1240

Tel 076-223-2956

Tel 0768-67-2104

Tel 0768-26-2329